

**ワークライフバランスを実現しやすい雇用形態、第1位は派遣社員。
 正社員は「仕事の割合を減らせばワークライフバランスが良くなる」と回答した人が69%。**

－ 「[en]派遣のお仕事情報」ユーザーアンケート集計結果－

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する、人材派遣会社集合サイト「[en]派遣のお仕事情報」（<http://haken.en-japan.com/>）上でサイト利用者3393名を対象に「ワークライフバランス」についてアンケート調査を行いましたので、以下概要をご報告します。

■ 調査結果概要

ワークライフバランスが「良い」と回答した人が一番多かった雇用形態は派遣社員で、3年連続1位となりました。正社員は46%が「勤務時間が長い」と感じており、派遣社員は66%が「勤務時間はちょうど良い」と回答。勤務時間の長さが、ワークライフバランスに影響していることがうかがえます。正社員で「次の仕事を検討する際にワークライフバランスを考慮する」と回答した方からは、「家事や育児と両立させたい」「趣味の時間を増やしたい」という声が多くありました。

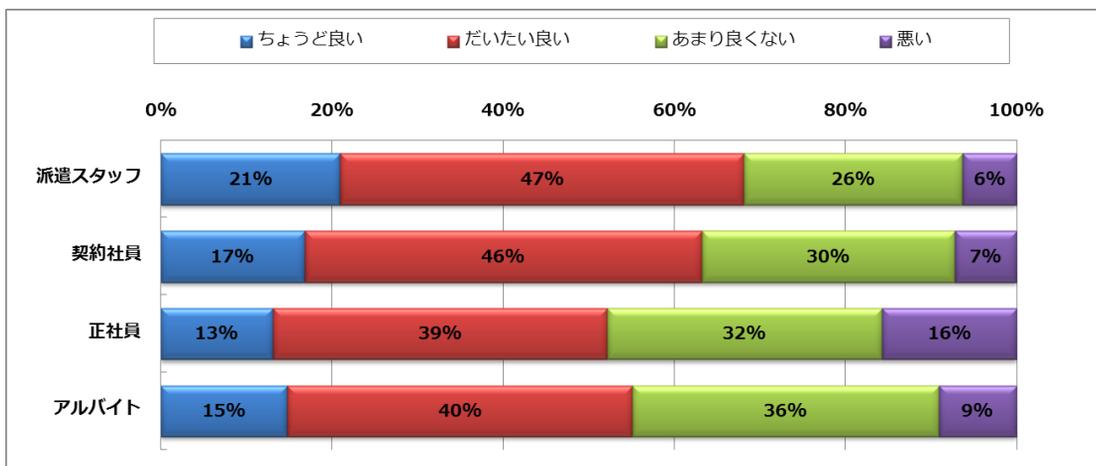
また、年代別に見てみると、若い世代ほど「ワークライフバランス」という言葉の認知度が高く、次の仕事を検討する際にワークライフバランスを考慮すると回答した割合も高くなりました。

■ 調査結果詳細

1: ワークライフバランスが「良い」と回答した派遣社員の方は68%。(図1)

「[en]派遣のお仕事情報」のユーザー計3393名にワークライフバランスについて聞いたところ、「良い」と回答した派遣社員は68%、契約社員は63%、正社員は52%という結果になりました。

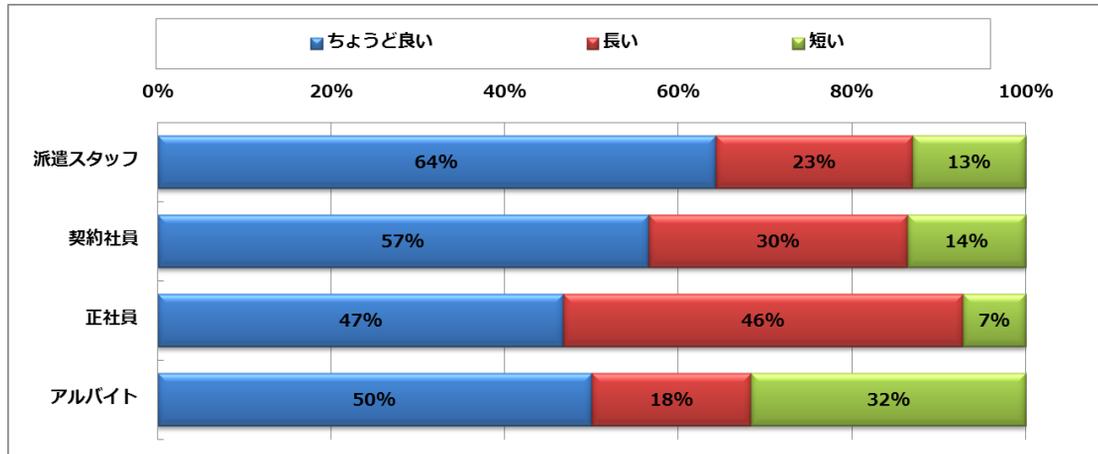
【図1】 ライフワークバランスについて、どう思われますか？ ※雇用形態別



2：勤務時間について、正社員は46%が長いと回答。(図2)

「勤務時間が長い」と回答した正社員は46%、契約社員は30%、派遣社員は23%、アルバイトは18%でした。「勤務時間がちょうどよい」と回答した正社員は47%、契約社員は57%、派遣社員は64%、アルバイトは50%となり、勤務時間に対する満足度は派遣社員が最も高い結果となりました。

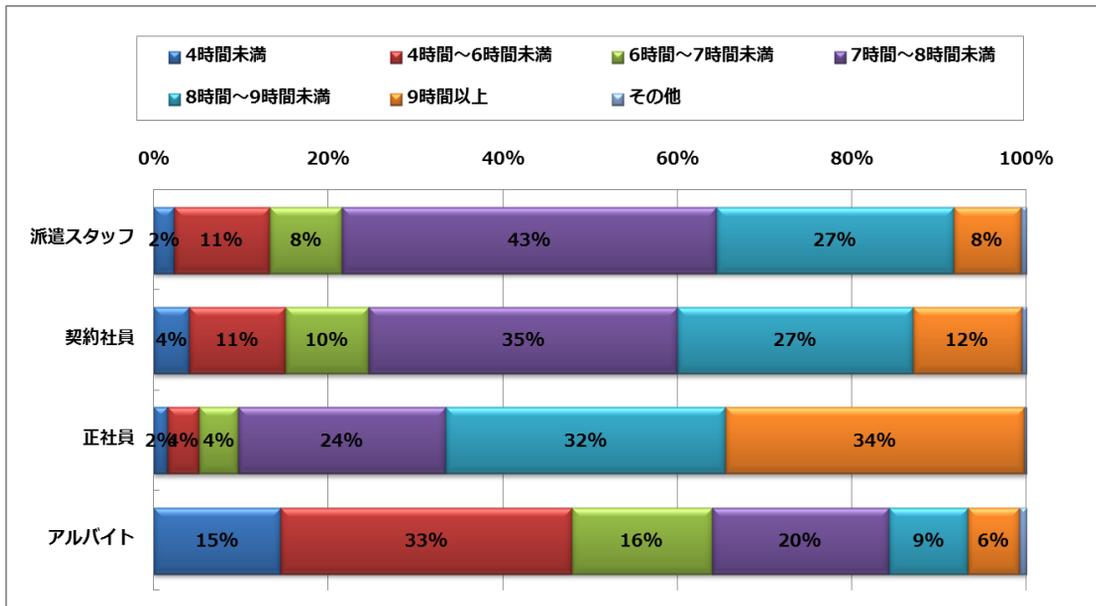
【図2】現在の勤務時間について、どのように思われますか？※雇用形態別



3 : 実際の勤務時間は正社員では34%が9時間以上、派遣社員は43%が7～8時間未満。(図3)

実際の勤務時間を聞いてみると、正社員と派遣社員で時間に大きな開きはありませんでした。勤務時間が極端に短くなれば、賃金にも影響します。ワークライフバランスがいい、と感ぜられるかどうかは、日々の1～2時間の差の「ちょうどよさ」にあるようです。

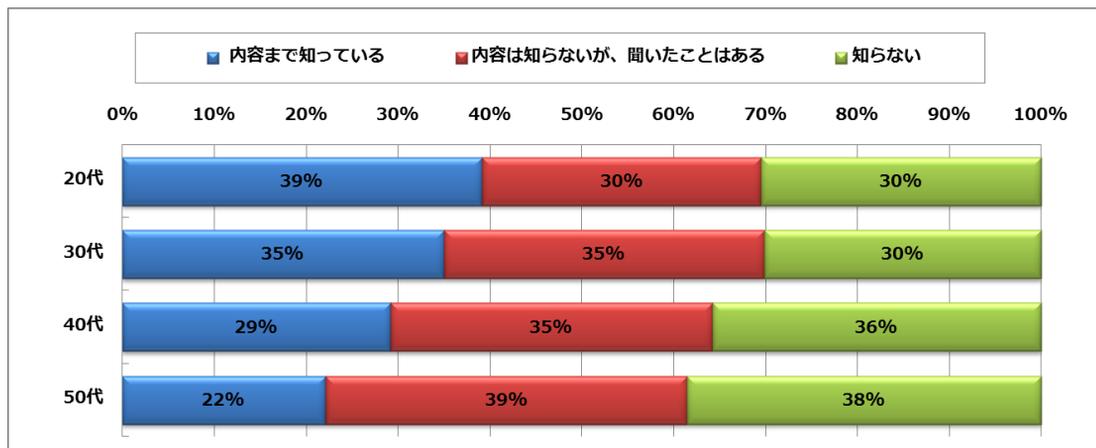
【図3】 現在（離職中の方は直前のお仕事）の平均勤務時間はどのくらいですか？



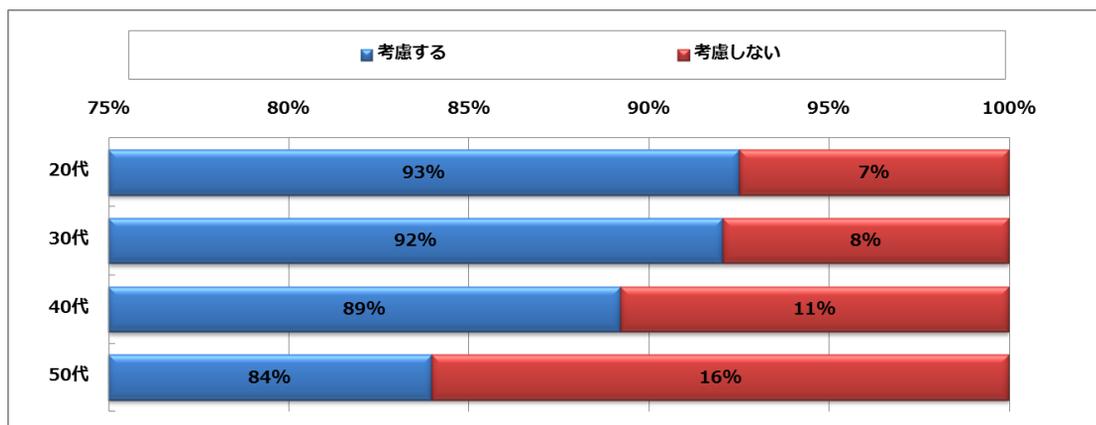
**4：若い世代ほどワークライフバランスの認知度が高く、
 仕事探しの際に考慮するという結果に。(図4、5)**

20代・30代はワークライフバランスの「内容を知っている」「内容は知らないが聞いたことがある」と回答した方が7割以上。同様に、次の仕事を探す際に「ワークライフバランスを考慮する」と回答した方が9割以上となりました。結婚や出産など、大きなライフイベントを控えた層がワークライフバランスを考慮していることがうかがえます。

【図4】仕事とプライベート（子育て・介護・自己啓発・趣味など）をバランスよく行なうことを意味する「ワークライフバランス」という言葉をご存知ですか。



【図5】次のお仕事を検討する際、ワークライフバランスを考慮しますか？



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：「[en]派遣のお仕事情報」利用者
- 有効回答者数：3393名
- 調査期間：2013年11月28日（木）～12月25日（水）

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：大原

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー35階
 TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com